

その銅像、ピカピカに

よみが蘇らせてみませんか？

Before

After

- 経年劣化による色ムラ・色落ち・変色
- 塗装の剥げ落ち



- 花粉・黄砂等の付着



- 雨だれのあと
- 鳥の糞



# 銅像磨きは、心磨き。

銅製品は鉄と異なり錆びないため、古来銅像や梵鐘等に使われてきました。しかし、年を経るとともに、酸性雨・鳥の糞・花粉や黄砂の付着等により、見た目が汚らしくなるばかりでなく、放っておくと、付着物等が原因で劣化・腐食が進む場合もあります。寺の境内を毎朝掃き清めるのと同じように、銅像も定期的に「銅像磨き」をして、その御姿を永く、美しく、保ちたいものです。

「銅像磨き」は、まず、様々なブラシ等を使って表面に付着した汚れを丁寧に取り除いたあと、専用の塗料で全体をムラなくコーティングします。また、紋への金箔貼りもします。ひとつひとつ、形状・性質・劣化状況等をプロの目で見極め、すべて手作業で行っています。上の写真のような銅像や灯籠であれば、通常5～6時間程度ですべての作業を終えられます。銅像磨きは、銅や銅製品の性質を知り尽くしている私たちにお任せください。



■銅像・銅製品磨きのご相談・お見積りは…

株式会社 金壽堂

電話：0749-45-0003 FAX：0749-45-0505  
〒527-0122 滋賀県東近江市長町273番地

URL：http://www.kinjudo.jp